

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 まちづくりの視点について	コンパクトシティ“新生女川”の姿が着実に見えてきて、元気づけられます。
	町民各位の気持ちを大事にし、スマートタウンを目指し、肉付けをしっかりとお願いしたい。
	以下、３点について伺います。
	(１) 資源の乏しい日本国、その国策に協力してきた町。そして平成大合併の大嵐を乗り越えてきたりっぱな町。
	我が郷土女川、過酷事故を見せつけられた今、違う道を取り得るか。
	施政方針では、国がもっと前面に出て、責任を果たすべきとの事ですが、同感ですし、又、
	国との絆をより強固なものにしていくことだと思います。
	安全の確保は原発対策の大命題であることは言を待たない。
	原発は必要悪という信条ですが、国土のこれ以上の汚染は許されないし、原発の幕引きとなるでしょう。
	これから先、余程、エネルギーが逼迫しない限り、原発の立地は難しい。女川原発が安全確

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	保されたら、本町まちづくりに大いに寄与する と思うが、町長の見解を伺う。
	(2) 人間が地球を破壊している。環境破壊の最たるものが、地球温暖化だと思います。極端な気象の現出は一時もゆるがせにできないものです。
	町土の 85%以上が山地、森林の活用は、以前より提案がされてきました。豊かな海は森林のかん養が大事、町土の保全のためにも幹の太い広葉樹を混じえた森林の育成が必要云々。森林によるCO ₂ 吸収量機能強化のため、林道整備、間材等による仕事づくりにも貢献。豊かな自然が本町の財産です。
	山が急峻で作業がはかどらないとか、民有林が多くて難しいとの議論もあったが、工夫すべきこともあるのではないですか。
	(3) 本町は首長が変わっても、変わらなかった施策の一つに教育があったと思います。施設の充実はもちろんの事、ソフトについても他市町村に抜き出していた。
	先日、中学生 8 人の女子バスケットボール部の全国大会出場壮行会があったが、学習面にし

質 問 者 佐々木 新一郎

[illegible]